|  |
| --- |
| **大阪府健活プロモーション事業企画運営業務****に係る企画提案公募要領** |

大阪府では、「大阪府健康づくり推進条例」及び「第４次大阪府健康増進計画（令和６年３月策定予定）」に基づき、府民の健康寿命の延伸と健康格差の縮小を目的に「大阪府健活プロモーション事業企画運営業務」を実施します。

この業務については、民間事業者等の知識やノウハウ等を活用し、より効果的・効率的に実施するため、企画提案公募により受託事業者を募集します。

|  |
| --- |
| **本事業は「令和６年度大阪府一般会計予算」の成立を前提に事業化される停止条件付き事業です。予算が成立しない場合には、提案を公募したに留まり、効力は発生しませんので、あらかじめご了承ください。** |

**１　事業名（又は業務名）**

　　大阪府健活プロモーション事業企画運営業務

(1) 業務の趣旨・目的

　　「いのち輝く未来社会のデザイン」を掲げる2025年日本国際博覧会（大阪・関西万博）のテーマの一つである健康分野において、大阪府では健康寿命が全国の中で低位であるなど課題を抱えており、また、急速に進展する少子高齢化や疾病構造の変化等に伴い、健康を取り巻く課題も複雑・多様化していることから、生涯を通じての府民の主体的な健康づくりを積極的に推進するための環境整備が求められています。

こうした中、第４次大阪府健康増進計画（案）では、基本理念として「全ての府民が健やかで心豊かに生活できる活力ある社会～いのち輝く健康未来都市・大阪の実現～」を、基本目標として「健康寿命の延伸」と「健康格差の縮小」を掲げて、「健活１０」（※１）を中心とした取組を推進することとしています。

本事業では、健康につながる行動変容を促進するために万博会場での自治体催事及び自治体催事に向けた関連事業を実施します。さらに、本事業での制作物を万博後のレガシーとして長期的に活用することで、将来において「万博を契機に大阪に健康づくりが根付いたな」と評される成果をめざします。

※１　健活１０〈ケンカツ テン〉とは、大阪府が推進する、生活習慣の改善や生活習慣病の予防等に向け、府民に取り組んでいただきたい「１０の健康づくり活動」のこと。

　　（参考リンク）<https://www.pref.osaka.lg.jp/kenkozukuri/kenkatsu10/index.html>

 (2) 業務概要

　　万博基本計画にある「いのちを拡げる」「いのちを高める」といったテーマと親和性の高い健康寿命延伸について、大阪・関西万博の開催期間に実施される大阪府健康づくり課主催の自治体催事（以下「本自治体催事」という。）、本自治体催事を前提とした健康寿命延伸に向けたプロモーションその他関連する企画運営を通じて、総合的に取り組むものです。詳細については、仕様書を参照してください。

　(3) 委託上限額

【令和６年度】65,000千円（税込）

　　【令和７年度】55,000千円（税込）

**２　スケジュール**

　令和６年２月16日（金） 公募開始

令和６年２月22日（木） 説明会開催

令和６年３月１日（金） 質問受付締切

令和６年３月７日（木） 質問への回答

令和６年３月18日（月） 提案書類提出締切

令和６年３月26日（火） 選定委員会（プレゼンテーション審査）

令和６年４月上旬 選定結果の通知

**３　公募参加資格**

次に掲げる要件をすべて満たす者又は複数の者による共同企業体（以下「共同企業体」という。）であること。

なお、共同企業体で参加する者にあっては、構成員全員が該当すること。

(1) 次のアからクまでのいずれにも該当しない者であること。

ア　成年被後見人

イ　民法の一部を改正する法律（平成11年法律第149号）附則第３条第３項の規定によりなお従前の例によることとされる同法による改正前の民法（明治29年法律第89号）第11条に規定する準禁治産者

ウ　被保佐人であって契約締結のために必要な同意を得ていないもの

エ　民法第17条第１項の規定による契約締結に関する同意権付与の審判を受けた被補助人であって、契約締結のために必要な同意を得ていないもの

オ　営業の許可を受けていない未成年者であって、契約締結のために必要な同意を得ていないもの

カ　破産手続開始の決定を受けて復権を得ない者

キ　暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律（平成３年法律第77号）第32条第１項各号に掲げる者

ク　地方自治法施行令第167条の４第２項各号のいずれかに該当すると認められる者（同項各号のいずれかに該当すると認められることにより、大阪府入札参加停止要綱に基づく入札参加停止の措置を受け、その措置期間を経過した者を除く。）又はその者を代理人、支配人その他の使用人若しくは入札代理人として使用する者

(2)　民事再生法（平成11年法律第225号）第21条第１項又は第２項の規定による再生手続開始の申立てをしている者又は申立てをなされている者（同法第33条第１項の再生手続開始の決定を受け、かつ、大阪府入札参加資格審査要綱に基づく物品・委託役務関係競争入札参加資格の再認定がなされた者を除く。）、会社更生法（平成14年法律第154号）第17条第１項又は第２項の規定による更生手続開始の申立てをしている者又は申立てをなされている者（同法第41条第１項の更生手続開始の決定を受け、かつ、同要綱に基づく物品・委託役務関係競争入札参加資格の再認定がなされた者を除く。）、金融機関から取引の停止を受けている者その他の経営状態が著しく不健全であると認められる者でないこと。

 (3)　府の区域内に事業所を有する者にあっては、府税に係る徴収金を完納していること。

(4)　府の区域内に事業所を有しない者にあっては、主たる事務所の所在地の都道府県における最近

１事業年度の都道府県税に係る徴収金を完納していること。

(5)　消費税及び地方消費税を完納していること。

(6)　大阪府入札参加停止要綱に基づく入札参加停止措置を受けている者又は同要綱別表各号に掲げる措置要件に該当する者でないこと。

(7)　次のアからウのいずれにも該当しない者であること。

ア　大阪府暴力団排除条例に基づく公共工事等からの暴力団の排除に係る措置に関する規則（令和

２年大阪府規則第61号。以下「暴力団排除措置規則」という。）第３条第１項に規定する入札参

加除外者（以下「入札参加除外者」という。）

イ　暴力団排除措置規則第９条第１項に規定する誓約書違反者（以下「誓約書違反者」という。）

ウ　暴力団排除措置規則第３条第１項各号のいずれかに該当すると認められる者

(8) 府を当事者の一方とする契約（府以外の者のする工事の完成若しくは作業その他の役務の給付又は物件の納入に対し府が対価の支払をすべきものに限る。以下同じ。）に関し、入札談合等（入札談合等関与行為の排除及び防止並びに職員による入札等の公正を害すべき行為の処罰に関する法律（平成14年法律第101号）第２条第４項に規定する入札談合等をいう。以下同じ。）を行ったことにより損害賠償の請求を受けている者でないこと。

**４　応募の手続き**

本事業の提案に参加を希望する者の受付手続等は、以下のとおりです。

「３　公募参加資格」を確認の上、必要な書類を受付期間内に提出してください。

(1)　公募要領の配布及び応募書類の受付

　ア　配布期間

　　　　令和６年２月16日（金）から令和６年３月18日（月）まで

　　　　（土曜日、日曜日及び祝日を除く。午前10時から午後５時まで）

　 イ　配布場所及び受付場所

　　　　大阪府健康医療部健康推進室健康づくり課企画・データヘルス推進グループ

　　　　住　　所：大阪市中央区大手前２丁目大阪府庁本館６階

　　　　電話番号：06-6944-6029

ウ　配布方法

　　 　上記「イ　配布場所及び受付場所」で配布するほか、健康づくり課ホームページ

（https://www.pref.osaka.lg.jp/kenkozukuri/kenkatsupromotion3/index.html）からダウンロードできます。（郵送による配布は行いません。）

エ　受付期間

　　　　　令和６年２月16日（金）から令和６年３月18日（月）まで

　　　　（土曜日、日曜日及び祝日を除く。午前10時から午後５時まで）

　 オ　提出方法

　　 　書類は必ず受付場所に持参してください。（郵送による提出は認めません。）

カ　費用の負担

　 　応募に要する経費は、すべて応募者の負担とします。

(2) 応募書類

ア　応募申込書（様式１：正本１部、副本９部）

　 イ 企画提案書（様式２：正本１部、副本９部）

　　　　※企画提案書を補足する資料については、様式自由。

ただし、書面以外（音源や動画等）を提案資料に添付しないこと。

　 ウ　応募金額提案書（様式３：正本１部、副本９部）

　 エ　事業実績申告書（様式４：正本１部、副本９部）

※過去（公募開始日以前３年以内）に実施した類似のプロモーション事業の実績に関し、本業

務へ活用できる関連性を記載してください。特に実績が無い場合は、その旨を記載し提出し

てください。

　 オ　共同企業体で参加の場合

1. 共同企業体届出書（様式５：１部）
2. 共同企業体協定書（写し）（様式６：１部）
3. 委任状（様式７：１部）

④　使用印鑑届（様式８：１部）

カ　誓約書（参加資格関係）（様式９：１部）

キ　定款又は寄付行為の写し（原本証明してください。）

ク　①法人登記簿謄本（１部）

・法人の場合に提出してください。

・発行日から３カ月以内のもの

　②本籍地の市区町村が発行する身分証明書（１部）

・個人の場合に提出してください。

・発行日から３カ月以内のもの

・準禁治産者、破産者でないことが分かるもの

　　 　③法務局が発行する成年後見登記に係る登記されていないことの証明（１部）

・個人の場合に提出してください。

・発行日から３カ月以内のもの

・「成年被後見人、被保佐人、被補助人とする記録がない」ことの証明

　 ケ　納税証明書（未納がないことの証明：発行日から３カ月以内のもの）

①大阪府の府税事務所が発行する府税（全税目）の納税証明書

　　　　　・府内に事業所がない方は、本店を管轄する都道府県税事務所が発行するものに代えます。

　　　 ②税務署が発行する消費税及び地方消費税の納税証明書

　 コ　財務諸表の写し（最近１カ年のもの、半期決算の場合は２期分）

①貸借対照表

　　　 ②損益計算書

　　　 ③株主資本等変動計算書

サ　障害者雇用状況報告書の写し

　　　 ①　常用雇用労働者総数が43.5人以上の事業所の場合

・「障害者の雇用の促進等に関する法律」により事業主（常時雇用労働者数が43.5人以上）に義務化されている｢障害者雇用状況報告書（様式第６号）｣の写し

　　　・本店所在地管轄の公共職業安定所に提出済で受付印のあるもの

　　　（インターネットによる報告をした場合は、受付印は不要ですが、到達を確認できる書類を併せて提出して下さい。）

　　　 ②　常用雇用労働者総数が43.5人未満の事業所の場合

　　　　・「障がい者の雇用状況について」（様式10）

 (3)　応募書類の部数

①　正本１部

・(2)に記載する書類全てを提出してください。

・共同企業体での参加の場合、カ～サについては、全ての構成員分の提出をお願いします。

②　副本９部

・(2)に記載する書類のうち、イ～エの書類を提出してください。

・副本については、書面審査に用いるため、記名・押印をしないでください。また、提案者及び提案者名が特定できる情報（代表者、社章、所在地、電話番号、社員の情報等）を黒塗りする等して、提出してください。

③　電子媒体　１部

　・(2)に記載する書類のうち、ア～エの電子媒体を提出してください。また、イ～エについては、記名・押印をしていない電子媒体を併せて提出してください。CD-R又は電子メール(メールアドレス：kenkodukuri-g03@sbox.pref.osaka.lg.jp)による提出とし、電子メールの場合は、受付期間内に来所又は電話（電話番号：06-6944-6029）で受信確認をお願いします。

(4) 応募書類の返却

　　 応募書類は理由の如何を問わず、返却しませんのでご了解ください。

　　 なお、応募書類は本件に係る事業者選定の審査目的のみに使用し、他の目的には使用しません。

(5) 応募書類の不備

　　 応募書類に不備があった場合には、審査の対象とならないことがあります。

(6) その他

　 ア　応募は１者１提案とします（共同企業体構成員として参加する場合を含む）。

　　イ　応募書類はカラーとモノクロ（白黒）のどちらも可とします。

　　ウ　応募書類の提出に際しては、正本、副本それぞれ１セットずつＡ４ファイルに綴って提出してください。

　　エ　表紙及び背表紙には提案事業タイトルと提案団体名を記入してください。

　　　　＜記入例＞「大阪府健活プロモーション事業企画運営業務」提案書

　　　　　　　　　株式会社○○（法人名）

　　オ　書類提出後の差し替えは認めません（大阪府が補正等を求める場合を除く）。

　　カ　提出書類に虚偽の記載をした者は本件への参加資格を失うものとします。

**５　説明会**

　(1) 開催日時

　　　令和６年２月22日（木）午後２時から３時まで

　(2) 開催場所

　　　TeamsのWeb会議機能を使ったオンライン説明会

　(3) 申込方法

　　・参加希望者は、「件名」の始めに「【大阪府健活プロモーション事業企画運営業務説明会申込】」と明記して、電子メール(kenkodukuri-g03@sbox.pref.osaka.lg.jp)でお申し込みください。

・メール本文に、（法人の場合は）法人名、参加者職氏名、連絡先、参加人数を記入してください。

　　　　※口頭又は電話による申し込みは受け付けません。

 (4) 説明会への申込期限

　　　令和６年２月21日（水）正午まで

**６　質問の受付**

(1)　受付期間

公募開始日から令和６年３月１日（金）午後５時まで

(2)　提出方法

　 　電子メール（kenkodukuri-g03@sbox.pref.osaka.lg.jp）で受け付けます。

　　ア　電子メール送信後、必ず電話で受信の確認をお願いします。

　　　　（土曜日、日曜日及び祝日を除く。午前10時から午後５時まで）

イ　質問への回答は健康づくり課ホームページ

（https://www.pref.osaka.lg.jp/kenkozukuri/kenkatsupromotion3/index.html）に掲示し、個別には回答しません。

**６－２　関係資料の開示について**

(1)　受付期間

公募開始日から令和６年３月18日（月）午後５時まで

(2)　開示方法

仕様書の関係資料の開示を希望する際は、府に秘密保持誓約書を提出してください。提出された秘密保持誓約書を確認後、資料を順次開示します。

電子メール（kenkodukuri-g03@sbox.pref.osaka.lg.jp）で受け付けます。

　ア　電子メール送信後、必ず電話で受信の確認をお願いします。

　　　　（土曜日、日曜日及び祝日を除く。午前10時から午後５時まで）

イ　資料開示のための提出書類及び提出方法

※件名に「【秘密保持誓約書】大阪府健活プロモーション事業企画運営業務」と明記し、秘密保持誓約書（参考様式）を添付し、メールで送付してください。

　　ウ　万一、府から返答がない場合は、電話等により確認してください。

**７　審査の方法**

(1) 審査方法

　ア　(4)の審査基準に基づき、外部委員で構成する選定委員会による審査を行い、最優秀提案者（及び次点者）を決定します。ただし、最高点の者が複数者いる場合は、提案金額の安価な者を最優秀提案者とします。

イ　審査は、プレゼンテーション審査にて行います。ただし、応募が６者を超えた場合には、一次審査として書類審査を実施します。一次審査の結果、上位６者に対し、二次審査としてプレゼンテーション審査を実施いたします。プレゼンテーション審査の日時は、事前に通知を行います。　　プレゼンテーション審査にはプロジェクター等の機材は持込できませんのでご了承ください。なお、審査には本事業の主たる実施担当者として想定される者が出席してください。

ウ　最優秀提案者の評価点が、審査の結果、100点満点中60点以下の場合は採択しません。

なお、審査内容に係る質問や異議は一切受け付けません。

 　エ　最優秀提案者は特別の理由がないかぎり、契約交渉の相手方に決定します。

(2) 審査結果

　ア　契約交渉の相手方が決定した後、審査結果は採択に関わらず、応募いただいた全応募者に通知します。

イ　選定過程の透明性を確保する観点から、以下の項目を健康づくり課ホームページ

（https://www.pref.osaka.lg.jp/kenkozukuri/kenkatsupromotion3/index.html）において公表します。

応募者が２者であった場合の次点者の得点は公表しません。

1. 最優秀提案事業者及び契約交渉の相手方と評価点

＊品質点・価格点を配点した場合の価格点・提案金額

② 全提案事業者の名称　＊申込順

③ 全提案事業者の評価点　＊得点順 内容は①に同じ

④ 最優秀提案事業者の選定理由　＊講評ポイント

⑤ 選定委員会委員の氏名及び選任理由

 ⑥ その他（最優秀提案事業者と契約交渉の相手方が異なる場合は、その理由）

(3) 審査対象からの除外（失格事由）

　　　次のいずれかに該当した場合は、提案審査の対象から除外するとともに、別途、入札に準じて入札参加停止等の措置を講じることとします。

　　ア　選定委員に対して、直接、間接を問わず、故意に接触を求めること。

　　イ　他の応募提案者と応募提案の内容又はその意思について相談を行うこと。

　　ウ　事業者選定終了までの間に、他の応募提案者に対して応募提案の内容を意図的に開示すること。

　　エ　応募提案書類に虚偽の記載を行うこと。

　オ　その他選定結果に影響を及ぼすおそれのある不正行為を行うこと。

(4) 審査基準

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 審 査 項 目 | 審 査 内 容 | 配点 | 小計 |
| 事業全体、業務遂行能力及び業務実績 | ・事業運営体制及び事業全体のスケジュールが妥当か。・健活１０ソング及び健活ダンスといった万博のレガシーとなるコンテンツにふさわしい制作プロデュース陣を確保するとともに、関係者と連携し円滑に事業を進めるノウハウを有するか。・過去（３年以内）の類似事業の実績が示されており、その実績が豊富であるか。・府が本事業（万博会場内での自治体催事及び本自治体催事を前提としたプロジェクト等）を実施する意義、役割及び位置づけ等を十分に理解した上で、事業提案ができているか。 | 10点 | 10点 |
| 本自治体催事 | （実施内容）・本事業の集大成として、国際博覧会としてのクオリティを満たす、集客力の高い魅力あるプログラム案となっているか。※プログラム案の内容及び演出、実施体制等を総合的に評価 | 20点 | 30点 |
| （参加者数の増加及び参加満足度の向上）・PR計画案や広報物案は来場意向を促進するものか。・国内外の幅広い世代や「健康寿命延伸」というテーマに馴染みのない人々も興味を惹く情報発信が提案できているか。 | 10点 |
| 本自治体催事を前提とした健活１０プロジェクト事業 | （健活１０ソング及び健活ダンス）・制作方針は、万博のレガシー足り得る魅力を備えた健活１０ソング及び健活ダンス、関連するコンテンツを作成するうえで適切か。・普及について、世間の注目を集め、評価され、レガシーとなるために具体的な提案がなされているか。また、自治体催事と効果的に連動しているか。 | 20点 | 37点 |
| （V.O.S.メニュー）・制作方針は、万博のレガシー足り得る魅力を備えたV.O.S.メニューや関連するコンテンツを作成するうえで適切か。・普及について、府内の家庭や飲食店、給食サービス等に浸透定着させる上で具体的な提案がなされているか。また、自治体催事と効果的に連動しているか。 | 10点 |
| （独自提案）・創意工夫を凝らした具体的な提案がなされ、健活１０に基づく行動変容を促すといった本事業の目的達成を後押しするものとなっているか。また、自治体催事と効果的に連動しているか。 | 7点 |
| （加算要素）・TV局等大手マスコミとタイアップ・著名企業・チェーン店等とタイアップ・大規模イベントに参加・児童・生徒・学生を巻き込んだプロモーション※各要素の提案内容の効果を評価。 | 10点 | 10点 |
| 障がい者雇用 | ・常用労働者43.5人以上の場合、法定雇用障がい者数を超える障がい者を雇用しているかどうか。または、常用労働者43.5人未満の場合、１人以上障がい者を雇用しているかどうか。 | 3点 | 3点 |
| 価　格　点 | 価格点の算定式満点（10点）×提案価格のうち最低価格／自社の提案価格 | 10点 | 10点 |
| 合　　　　計 | 100点 |

**８　契約手続きについて**

(1)　契約交渉の相手方に選定された者と大阪府との間で協議を行い、契約を締結します。

　(2) 契約金額の支払いについては、精算払いとします。

(3) 契約に際して、暴力団排除措置規則第８条第１項に規定する誓約書（様式11）を提出いただきます。誓約書を提出しないときは、大阪府は契約を締結しません。

(4)　契約交渉の相手方が、契約交渉の相手方として決定した日から契約締結の日までの間におい

て、暴力団排除措置規則第３条第１項に規定する入札参加除外者、同規則第９条第１項に規定する誓約書違反者又は同規則第３条第１項各号のいずれかに該当したと認められるときは、契約を締結しません。

（5）　契約交渉の相手方が、契約交渉の相手方として決定した日から契約締結の日までの間において、次のア又はイのいずれかに該当したときは、契約を締結しないことがあります。

ア　大阪府入札参加停止要綱に基づく入札参加停止の措置を受けている者又は同要綱別表各号に掲げる措置要件に該当する者

イ　府を当事者の一方とする契約に関し、入札談合等を行ったことにより損害賠償の請求を受

けた者

(6) 契約相手方は、この契約の締結と同時に、契約金額の100分の５以上の額の契約保証金を納付しなければなりません。

ただし、契約保証金の納付は、次に掲げる担保の提供をもって代えることができます。

ア　国債又は地方債。この場合において、提供される担保の価値は額面金額又は登録金額による。

イ　政府の保証のある債券又は銀行、株式会社商工組合中央金庫、農林中央金庫若しくは全国を地区とする信用金庫連合会の発行する債券。この場合において、提供される担保の価値は額面金額又は登録金額（発行価格が額面金額又は登録金額と異なるときは、発行価格）の８割に相当する金額による。

ウ　銀行又は大阪府が確実と認める金融機関（出資の受入れ、預り金及び金利等の取締りに関する法律（昭和29年法律第195号）第３条に規定する金融機関（銀行を除く。）をいう。以下この項において同じ。）が振り出し、又は支払保証をした小切手。この場合において、提供される担保の価値は小切手金額による。

エ　銀行又は大阪府が確実と認める金融機関が引き受け、又は保証若しくは裏書をした手形。

この場合において、提供される担保の価値は手形金額による。

オ　銀行又は大阪府が確実と認める金融機関に対する定期預金債権。

この場合において、提供される担保の価値は当該債権の証書に記載された債権金額による。

カ　銀行又は大阪府が確実と認める金融機関の保証。この場合において、提供される担保の価値は保証書に記載された保証金額による。

(7)　(6)の規定にかかわらず、次のいずれかに該当するときは、契約保証金の全部又は一部を免除します。

ア　この契約による債務の不履行により生ずる損害をてん補する履行保証保険契約（保険金額は、契約金額の100分の５以上）を締結したとき。この場合においては、契約相手方は履行保証保険契約の締結後、直ちにその保険証券を大阪府に寄託しなければならない｡

イ　大阪府財務規則（昭和55年大阪府規則第48号）第68条第３号に該当する場合における契約相手方からの契約保証金免除申請書の提出（国、地方公共団体、独立行政法人通則法第二条第一項に規定する独立行政法人、国立大学法人法第二条第一項に規定する国立大学法人、地方独立行政法人法第二条第一項に規定する地方独立行政法人又は沖縄振興開発金融公庫と同種類及び同規模（当該契約金額の７割以上）の契約履行実績が過去２年間で２件以上ある場合で、かつ、不履行がないと認めるとき）。

ウ　大阪府財務規則第68条第６号に該当する場合。

**９　その他**

応募提案にあたっては、大阪府公募型プロポーザル方式実施基準、公募型プロポーザル方式応募提案・見積心得、公募要領、仕様書等を熟読し遵守して下さい。